

令和5年1月16日

壬生中学校区内各小学校1～4学年保護者様

壬生町立壬生中学校長 増渕 直樹

### 新たな制服の導入に係るアンケートの実施について（依頼）

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校の制服は、昭和56年4月の統合開校以来、詰襟学生服とセーラー服を標準服とし、長い歴史と伝統を有します。しかし、「セーラー服は気温に応じて簡単に着脱できず、寒暖の差への対応が難しい。」「男女別に標準服が定められているため、性差を問わず着られる制服があるとよい。」等のご意見が、生徒や保護者等から寄せられてきたところです。昨夏8月に保護者様を対象としたアンケート調査を実施したところ、「改善が必要」とのご意見が約8割を占めました。全国的にみても、ジェンダーレス（性別による区別のない）で誰もが心地よく着られる制服を導入する学校が増えている状況です。SDGsの潮流や性の多様性の観点等も充分考慮し、制服の将来像を検討することが、本校における喫緊の課題のひとつとなっています。

昨秋、新たな制服導入について検討する準備委員会を組織し、導入に向けた諸準備を進めて参りました。今後の方向性については、下記のとおりと相成りました。

【令和4年12月1日（木） 新たな制服導入に係る準備委員会 合意内容】

ア 機能性や着心地、価格等も重視し、誰もが心地よく着られる制服を検討すること。

イ 導入は、旧壬生中と旧稲葉中の統合45周年記念事業の一環として位置付けること。

**ウ 導入時期は、令和7年4月を予定し、令和7年度入学生以降を対象とすること。**

エ 当分の間は、新たな制服を「第3の制服」と位置付けること。

（伝統ある詰襟学生服やセーラー服を希望する声や、リサイクルの旧制服を希望する声もあることを考慮し、**令和7年度から当分の間は、新旧制服どちらを選択してもよいとすること。**）

**オ 一定期間をもって新たな制服へと集約していくこと。**集約の時期は今後の検討とすること。

そこでこのたび、今後の議論に反映することを目的として、関係各位のご意見・ご要望等をお伺いするアンケートを実施いたします。下記のQRコードよりご回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、本通知は、令和7年度以降に入学予定の現在小学校1～4年生保護者様へ送付していることを申し添えます。

#### 記

- 1 目的 新たな制服導入に係るご意見ご要望を聴取し、今後の議論に反映させる。
- 2 調査対象 壬生中学校生徒・保護者、学区内各小学校1～4年保護者
- 3 回答方法 右記のQRコードを読み取り、ご回答ください。  
(各ご家庭1回のご回答)
- 4 回答期限 令和5年1月27日（金）
- 5 備考 ご不明な点は教頭（吉田）へご連絡ください。

壬生町立壬生中学校  
教頭 吉田  
電話 0282-82-6690

